

功績をたたえて

平成26年度の幕別町功労者表彰式を開町記念日の10月1日、町民会館で行います。この表彰式は、自治・社会・産業・文化の発展等に顕著な功績のあった方や他の模範となる善行をされている方を表彰するもので、今年度は5人の方を表彰いたします。

自治功労



すぎさか たつお
杉坂 達男さん
(74歳・忠類公親)

【杉坂さんからのコメント】
家族環境が整っていないと、公の立場として勤めるのは難しかったと思う。今回の受賞は、家族をはじめ地域の皆さんや仲間のおかげだと思っている。これからもできることがあれば、町の発展に協力していきたい。

昭和60年8月に忠類村議会議員に当選以来、7期(忠類村議会議員20年5カ月、幕別町議会議員5年3カ月)の永きにわたり議会運営、自治振興に尽力された。この間、平成13年9月から平成18年2月まで忠類村議会議長の要職を務められた。

また、平成2年7月に忠類村農業委員会委員に選任して以来、平成20年6月の農業委員会統合を経て平成26年7月まで8期24年の永きにわたり本町農業行政の推進に貢献された。この間、平成11年7月から平成20年6月まで忠類村農業委員会会長、平成23年7月から平成26年7月まで幕別町農業委員会会長の要職を務められた。

自治功労



おかざき みのる
岡崎 稔さん
(68歳・忠類日和)

【岡崎さんからのコメント】
土地という財産を扱う中で大変な事もあったがあつという間の15年間だった。農業情勢も変わり、農業委員の仕事も大変になってきた。その中で、家族の支えがあつて勤め上げることができたことをとても感謝している。

平成11年6月に忠類村農業委員会委員に選任して以来、平成20年6月の農業委員会統合を経て平成26年7月まで6期15年1カ月の永きにわたり自治振興に尽力され、農業者の地位向上、農業経営の安定化、農村環境整備等、本町農業行政の推進に多大な貢献をされた。

自治功労



ひがしぐち まさあき
東口 政秋さん
(62歳・忠類元忠類)

【東口さんからのコメント】

若くして農業委員になったので大変なこともあったが、仕事を全うすることができたのは家族の協力があってこそだと、とても感謝している。今は、ほっとしているというのが正直な気持ち。

平成11年7月に忠類村農業委員会委員に当選されて以来、平成20年6月の農業委員会統合を経て平成26年7月まで5期15年の永きにわたり自治振興に尽力され、農業者の地位向上、農業経営の安定化、農村環境整備等、本町農業行政の推進に多大な貢献をされた。

社会功労



たかはし よしあき
高橋 義明さん
(60歳・錦町)

【高橋さんからのコメント】

使命感を持って消防団の活動を行ってこれたのは家族の協力のおかげだと感謝している。今後も災害に対する準備の仕方などを後輩に伝えていきたい。

昭和54年6月に消防団員に任命して以来、35年以上の永きにわたり、郷土防災活動に従事され、この間、幾多の災害に出動し、被害の軽減に努められた。また、平成23年4月からは幕別消防団第1分団副分団長として消防訓練演習等に率先して出動し、消防団員の指導にあたる一方、火災予防活動を積極的に推進し、現在も地域防災に多大なる貢献をされている。

社会功労



さいとう つよし
斉藤 剛さん
(52歳・本町)

【斉藤さんからのコメント】

27年間の消防団員人生を振り返ってみると、長いようであつという間であった。27年間も頑張ることができたのも家族の協力があるからこそ。とても感謝している。

昭和61年10月に消防団員に任命して以来、27年以上の永きにわたり、消防活動に従事され、この間、地域防災の第一線で活躍され、その積極果敢な行動力と卓越した指導力は消防団員の模範であり、また、平成23年4月からは幕別消防団第1分団部長として、第1分団の資質向上に努めるなど、地域防災に多大なる貢献をされた。